

2024-25年度 RI 会長 / ステファニー・アーチック
RI.D2590 ガバナー / 長戸はるみ
横浜旭RC 会長 / 北澤 正浩

ガールスカウト
とクリン作戦



第11回 チャリティーコンサート

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区万騎が原33 / 〒241-0836
TEL.080-1215-6668 / FAX.045-362-0024
<http://yokohamaasahirc.org>
Email: asahirc@titan.ocn.ne.jp

例会場 二俣川駅ジョイナステラス3 / 4F コミュニティサロン
例会日 月 3 回 水曜日 / 12時30分 ~ 1時30分

2024年12月14日 第2564回例会 VOL.56 No.17 クリスマス家族親睦例会

■司会 SAA 関口 大樹

■開会点鐘 会長 北澤 正浩

■出席報告

会員数	21名	本日の出席数	14名
本日の出席率	73.68%	修正出席率	77.78%

■本日の欠席者

草柳、中谷、岡田、佐藤(真)、宋

■ゲスト

会員家族、ご友人 23名

■会長報告

北澤 正浩

皆さま、本日はお忙しい中、ロータリークラブのクリスマス会にご参加いただき、誠にありがとうございます。

このように会員の皆さま、そしてご家族の方々と共に特別な時間を過ごせることを心よりうれしく思います。

クリスマスは、感謝と絆を再確認する素晴らしい季節です。この一年を振り返ると、私たちロータリークラブの活動は、多くの方々の協力によって成り立っていたことを実感します。会員の皆さまの情熱や努力はもちろんですが、その背後で支えてくださるご家族の存在が、私たちの活動をより力強いものに行っていることは言うまでもありません。

ご家族の皆さまが、日頃から会員たちを支え、理解し、時には励ましてくださることで、私たちは地域社会や世界に向けた奉仕の心を持ち続けることができています。心から感謝申し上げます。

また、今日は皆さまが普段とは違った一面を見せ合い、楽しい時間を共有する場でもあります。どうぞ美味しいお食事や温かい会話を存分にお楽しみください。クリスマスのような特別な時間は、心の絆をより深める絶好の機会です。

最後に、今年一年の皆さまのご健康とご多幸を祈るとともに、新しい年が希望に満ちた素晴らしい一年となりますよう願っています。そして、来年も引き続きロータリークラブの一員として共に活動し、さらに良い影響を地域に与えていけるよう、一緒に頑張っていきましょう。

それでは、どうぞ素敵なクリスマスをお過ごしください。

■幹事報告

市川 慎二

例会場変更のお知らせ

◎横浜南央 RC

1月14日より「ローズホテル横浜」に変更。



北澤会長
田川親睦委員長のご挨拶



瀧川鯉丸さんの落語

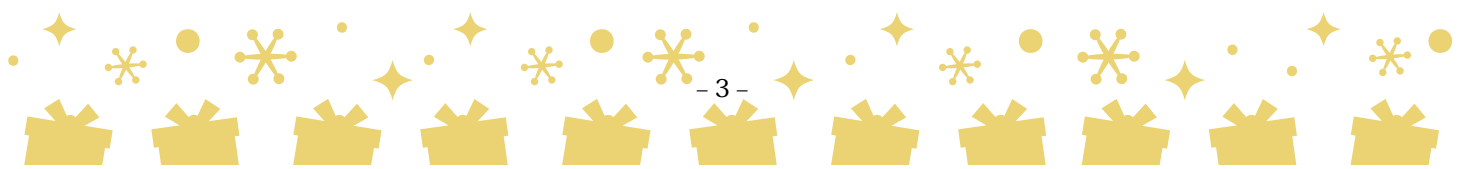


楽しいプレゼント抽選会





各テーブル
ご参加の皆様



Newsletter from London



第1回四半期報告 2024/12/9発行
2024-25年度グローバル奨学生 方しおん
(2590地区 横浜旭RC/ District 1130 RC of Canary Wharf)
MSc Prosperity, People and Planet @UCL



ご挨拶

9/8にロンドンに来てから早3ヶ月が経ちました。学業、課外活動、交流など忙しいですが、ロータリー財団のご支援、出国前に国際ロータリー第2590地区のロータリアン・学友の皆様からいただいたアドバイスのお陰様で、充実した留学生活を送らせていただいています。9月上旬～12月上旬までの近況を報告致します。



学業

私が在籍しているコースでは、人間社会と環境・生物との関係を経済、政策、人類学の観点から学んでいます。コースメイトは計17名、うち中国人13名、マレーシア人1名、ブラジル人1名、南アフリカ人1名、私という構成で、従前より聞いてはいましたが、中国の学生が多いのが印象的です。人数が少ないので学生同士や、教授との対話がしやすいのが良いです。

1学期目は概念と研究手法の授業が必須科目で、選択科目として災害対策のためのデータ分析の授業を取っています。必須科目では、環境・社会・経済が絡む複雑な課題を解決するためのシステム思考、人間中心ではなく複数の種の観点を交えて考えるマルチスピーシーズ、生態系サービスの金銭価値化といった幅広いテーマを学んでおり興味深いです。

今年から講師が1名替わり、告知されていた内容と異なる部分が多くあるのが残念ですが、Academic Representative（コースの生徒代表）を務め教授陣と交渉したり、学外のセミナーに参加するなど学生という身分を最大限に活かして学ぶようにしています。

在籍するコースの授業は昨年開校した新しいキャンパス、UCL Eastで開講されています



いつも一緒にランチを食べているコースメイトです



生活

ロンドンに来てから授業が始まるまでの2週間の間に、ビッグベン、バッキンガム宮殿、大英博物館など様々な観光名所に行き、ミュージカル鑑賞もしました。ロンドンに来てから知ったこの街の魅力は、市内に沢山の広い公園があることです。週1日大学のランニングクラブに参加し、近辺の公園でジョギングをしています。春に公園でピクニックをするのが楽しみです。

11月には1週間リーディングウィークという授業がない週があり、ロンドンから1時間で行けるブライトンとカンタベリーに友達と日帰り旅行に行きました。都市ごとの文化や歴史を知ることができ、イギリスへの理解がより深まりました。



バッキンガム宮殿で記念撮影



ブライトンにて友達と



カンタベリー大聖堂の内装

ロータリークラブとともにボランティアに参加

10/12にWestminsterロータリークラブから奨学生に案内いただいた、Great Ormond Street病院のRace for the Kidsという子供のがん治療センター建設のためのチャリティーランに、ボランティアとして参加しました。ゴール地点でランナーへの水とメダルの配給をしました。他のボランティアとの交流やロンドンの人々の日常生活を知る良い機会になりました。今後も積極的にボランティアに参加していきたいです。



ゴール地点のボランティア仲間

ビジネス×生物多様性イベントに登壇

前職の関係でランカスター大学の教授にお声がけいただき、10/30-31にイギリス国内でビジネス×生物多様性をテーマに取り組んでいる様々な業種の方30名程が集まるイベントに参加させていただきました。スピーカーの一人として、コンサルファームによる日本企業への自然関連財務情報開示タスクフォース（TNFD）の枠組みに沿った情報開示の支援事例を紹介しました。ディスカッションを通じて生物多様性対応を取り巻く課題、イギリス政府の政策への批判的な声など国外からは分からないリアルな状況を知ることができ非常に勉強になりました。



担当プレゼンの様子



会場のランカスター城

ロータリーとの関わり

グローバル奨学生との交流

9/28にはイギリス・アイルランドの奨学生向けオンラインオリエンテーション、10/2にはロンドンの奨学生向けの対面オリエンテーションが開催されました。今年度ロンドンには計7カ国から38名のグローバル補助金奨学生、3名の地区補助金奨学生がいます。公式な集まり以外でも、自主的に韓国料理パーティーやThanksgiving Dinnerを開いて文化紹介をしたり親睦を深めています。



ロンドンのオリエンテーションでの集合写真



Canary Wharf RCのChristineさんと

District 1120 & 1130の地区大会に参加

10/19-20に海岸沿いのEastbourneで開催された合同地区大会に参加しました。主な参加目的は2日目に全奨学生が壇上で挨拶をするためでしたが、その他もロータリアンのロータリークラブ内外の活動に関するセミナーを聞いたり、ホストクラブのChristineさん、Shokoさんとゆっくりお話ししたり、奨学生とSeven Sistersに行ったり有意義な時間を過ごしました。久しぶりに海を見て嬉しかったです。

ホストクラブ訪問

11/22にホストクラブである、Canary Wharfロータリークラブの例会に参加させていただきました。同クラブは他のロンドンのクラブと比較して現役世代が多く、例会はオンラインが基本で時折対面でディナーをしており、今回はディナーに呼んでいただきました。ウクライナのロータリークラブとの連携、来年4月のロンドンマラソンのボランティア、ロータリアンの方々のお仕事のお話などを伺うことができました。横浜旭ロータリークラブのクラブ旗をお渡ししたらとても喜んでいました！



Canary Wharf RCのディナー後

終わりに

出国前はどのような生活が待っているか想像つかず不安半分・期待半分、というところでしたが、実際に来てみてロンドンでの生活、新たな出会いがとても楽しいです。ロータリー財団のご支援があるからこそ、課外活動や人との繋がりが2倍に広がって、より豊かな留学経験ができています。改めてロータリー財団、第2590地区の皆様のご支援に心から感謝申し上げます。